事務事業評価一覧(課別)

令和6年度

教育部学校給食課 (単位:千円)

事務事業名	決算額	改善7	方向性	シートNo.
争務争未在 計:	1,502,351	コスト	成果	シート100.
2483 学校給食センター運営事業	572,701	1	1	412-01
2486 国分地区小中学校給食単独調理場運営事業	254,149	1	1	412-02
2721 学校給食費管理事務事業	675,501	1	1	412-03

	基本情報			TJ 1740 44	度 事務事業	пш	•					412-01
			t 1234 + 14									
	事業名	2483 - 学校給食セン				~* / 11 \	1 -		2414.6	A ===		
	策名	4. はぐくみ(社会を生			つ力を育むまちつ	O(9)	P.	所属 一学校給食課				
	5 第名	1. 立志と将来への希					予	A = I		40. A 3		
基 本	事業名			***************************************				会計	01	一般会	iT	
基本事業の 内容 (総合計画より)		①全ての児童生徒が自己肯定感や自己有用感を高め、自他を大切にする心を育む 力ある学校づくりを目指します。 ②一人一人の個性・ニーズに応じた支援や、悩み等への相談体制の充実、合理的 慮を通じて、社会的な自立の推進や健やかな心身の育成に努めます。					算	款	10	教育費	左 #	
						注的体配	科目	項	07	保健体		
								目	05 学校給食費			
							事業期間		昭和5/	年度~		
		対象(誰・何	可を)	意图	図(どうしたいか)		根拠	L法令	学校給	食法		
	事業の	①②児童生徒		①自他を大切に	こする心を育む ニーズに応じて相談	できる	条	例等				
対象	象•意図			②健康な体がす	育まれる		関連	計画	特にな	L		
	عالد علت عالا عا	 の事業概要・目的・指										
		何を対象にしているの		標(対象の大き		単位	R5(実績)		見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市立小中 園児	学校の児童・生徒及び幼	権園の 字校給 学校の	食センターから配食 児童・生徒及び幼科	食される市立小中 唯園の園児数	人		6,759)	6,628	6,633	6,503
1	市立小中 園児	学校の児童・生徒及び幼	稚園の 学校給 学校の	食センターから配食 見童・生徒及び幼れ	食される市立小中 性園の園児数	人		6,759)	6,633	6,628	6,500
ウ	学校給食	に使用する食材	学校給	食に使用する地場	地場産食材(県内産) kg			11,798	3	12,710	11,553	12,043
意図	(対象をと	どうしたいのか)	成果指	成果指標(意図の達成度を表す指標) 単位			R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	安心安全	な給食を食べることができ	る 安心安 生徒・園	安心安全な給食を食べることができる児童・ 生徒・園児の数			6,759	9	6,628	6,633	6,50	
イ	偏食をな	くす	一人当	一人当たりの残食の量(年間) kg			8	3	5	0	(
ウ	地場産食 る	:材(県内産)の使用率を向	上す 地場産	地場産食材(県内産)の使用割合 %			65	5	70	67	70	
									_			
3. 耳	下業費推	移 R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度(の実績・成	果		•			
	事業費任		R6(決算) 572,701		4. 令和6年度(・センター所長会 ・施設や設備の老	の実施(年2	回実施		対し適宜対	がした。		
		円) 520,957		539,815	・センター所長会・施設や設備の老・主な修繕及び備	の実施(年2 6朽化による 6品等の購り	空実施 故障・ 人の実績	修繕に対 責			0.100千円。	
事	事業費(千	円) 520,957	572,701	539,815 0	・センター所長会 ・施設や設備の老・主な修繕及び備 (修繕)隼人学校 (備品購入費)隼 品計33件、約1,31	の実施(年2 5朽化による 5品等の購力 給食センタ・ 人・霧島の約 50千円。	回実施 故障・ 人の実績 一高圧・ 合食セン	修繕に対 責 受電設備 ンターなる	情修など11 ど計画に(1件、約10 半う厨房機	器更新に99,440円	
財源	事業費(千	円) 520,957 出金 0	572,701 C	539,815 0	・センター所長会 ・施設や設備のを ・主な修繕及び備 (修繕)隼人費)集 品計33件、約1.31 ・市内に配置さい ・令和8年4月に霧	の実施(年2 送朽化による 品等の購入 給食センタ・ 霧島の編 50千円。 ている栄養 露島学校給1	回実施 人の実施 一路 一路 一路 一路 を 教 かっこう かっこう かいこう かいこう かいこう かいこう かいこう かいこう かいこう かい	修繕に対 責 受電設備 シターなる 中心に いに いして	i修など11 ど計画に(食に関す 園学校給:	1件、約1(半う厨房機 る指導 を	・実施し、食育の向	上が図れた。
財源	事業費(千 国庫支 県支b	円) 520,957 出金 0 計金 0 7債 174,300	572,701 C	539,815 0 0 117,700	・センター所長会 ・施設や設備の表 ・主な修繕及び傾 (修繕)隼人費)隼 ・保証 ・市内に配置され ・令和8年4月に弱 ・令和7年8月に報 ・令和7年8月に	の実施(年/2 終析化による 情紀等では 情には 情に が が が が が が が が が が が が が が が が が が	回実施・ の実際に の高度を か高度を か高で表する。 かまである。 かまでる。 かまである。 もである。 もでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもで	修繕に対 責 受電設は 中心に牧り 手を行っ	i修など11 ど計画にd 食に関す 園学校給 た。	1件、約10 半う厨房機 る指導」を 食センター	・実施し、食育の向	上が図れた。 関係機関と協
財源	国庫支 県支比地方	円) 520,957 出金 0 出金 0 賃 174,300 他 9,131	572,701 C	539,815 0 0 117,700 158	・センター所長会・施設や設備のを・主な修繕及び備(修繕)集人費(備品購入費)集、品計33件、約131・市内に置され・令和8年4月に弱議を行い、備品・公布7年8月に生る事業者募集を制	の実施(年/2 終析化による 情紀等では 情には 情に が が が が が が が が が が が が が が が が が が	回実施・ の実際に の高度を か高度を か高で表する。 かまである。 かまでる。 かまである。 もである。 もでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもで	修繕に対 責 受電設は 中心に牧り 手を行っ	i修など11 ど計画にd 食に関す 園学校給 た。	1件、約10 半う厨房機 る指導」を 食センター	器更新に99,440刊 実施し、食育の向 を統合するため、	上が図れた。 関係機関と協
財源内訳	事業費(千 国庫支 県支に 地方 その 一般	円) 520,957 出金 0 出金 0 情 174,300 中他 9,131 財源 337,526 SEE (check) >	572,701 C C 182,600 179 389,922	539,815 0 0 117,700 158 421,957	・センター所長会・施設や設備のを・主な修繕及び備(修繕)集人費(備品購入費)集、品計33件、費131・市内に置され・令和8年4月に弱議を行い、備品員・令事業者募集を関	の実施(年) を 所化による を 所化による には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	回実施・ の実際に の高度を か高度を か高で表する。 かまである。 かまでる。 かまである。 もである。 もでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもで	修繕に対 責 受電設は 中心に牧り 手を行っ	i修など11 ど計画にd 食に関す 園学校給 た。	1件、約10 半う厨房機 る指導」を 食センター	器更新に99,440刊 実施し、食育の向 を統合するため、	上が図れた。 関係機関と協
財源内訳 5.	事業費(千 国庫支 県支と 地方 その 一般貝	円) 520,957 出金 0 遺債 174,300 砂他 9,131 財源 337,526 SEE (check) >	572,701 C C 182,600 179 389,922	539,815 0 0 117,700 158 421,957	・センター所長会・施設や設備のを・主な修繕及び備(修繕)集人費(備品購入費)集、品計33件、費131・市内に置され・令和8年4月に弱議を行い、備品員・令事業者募集を関	の実施(年) を 所化による を 所化による には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	回実施・ の実際に の高度を か高度を か高で表する。 かまである。 かまでる。 かまである。 もである。 もでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもで	修繕に対 責 受電設は 中心に牧り 手を行っ	i修など11 ど計画にd 食に関す 園学校給 た。	1件、約10円 (4年、約10円 (4年、約10円 (4年、約10円 (4年) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年)	器更新に99,440刊 実施し、食育の向 を統合するため、	上が図れた。 関係機関と協
財源内訳 5.	事業費(千 国庫支 県支と 地方 その 一般貝	円) 520,957 出金 0 遺債 174,300 他 9,131 財源 337,526 SEE (check) > この事業の目的は、	572,701 C 182,600 179 389,922 基本事業の目	539,815 0 0 117,700 158 421,957	・センター所長会 ・施設や設備のを ・主な修繕及学校 ・産業を ・産業を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般	の実施(年/ を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	回実施・ の実際に の高度を か高度を か高を か高で表する。 かった。 からできる。 のっと。 の。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 の。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 の。 。 のっと。 のっと。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の	修繕に対しています。	情修など11 ど計画に付食に関す 食に関す 記を できる。 理業務を	1件、約10半3厨房機 る指導」を食センター 民間委託・	と器更新に99.440円 実施し、食育の向を統合するため、 するため、プロポー	上が図れた。関係機関と協
財源内訳 5.	事業費(千里東支に 地方 その 一般貝 を でんしょう しょうしょう しょう	・円) 520,957 :出金 0 出金 0 情 174,300 か他 9,131 財源 337,526 SEE (check) > この事業の目的は、 この事業を市が行う	572,701 (C 182,600 179 389,922 基本事業の目 があるか	539,815 0 0 117,700 158 421,957	・センター所長会 ・施設や設備のを ・主な修繕及学校 ・産業を ・産業を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般	の実施(年/ を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	回実施・ の実際に の高度を か高度を か高を か高で表する。 かった。 からできる。 のっと。 の。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 の。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 の。 。 のっと。 のっと。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の	修繕に対しています。	情修など11 ど計画に付食に関す 食に関す 記を できる。 理業務を	1件、約10円 (20円 (20円 (20円 (20円 (20円 (20円 (20円 (2	と器更新に99.440円 実施し、食育の向を統合するため、 するため、プロポー びついている 実施しなければな 影響がある	上が図れた。関係機関と協・ザル方式によない事業
財源内訳 5. 数当性	大学 国際 大学 一般 一般 一般 大学 一般 一般 大学 一般 一般 大学 一般	・円) 520,957 :出金 0 出金 0 i債 174,300 i他 9,131 財源 337,526 SEE (check) > ○ この事業の目的は、 ② この事業を市が行き ③ 廃止・休止の影響は	572,701 (C 182,600 179 389,922 基本事業の目 必要があるかはあるかはあるか	539,815 0 0 117,700 158 421,957 的、取組方針に ? 税金を投入し	・センター所長会 ・施設や設備のを ・主な修繕及学校 ・産業を ・産業を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般	の実施(年/ を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	回実施・ の実際に の高度を か高度を か高を か高で表する。 かった。 からできる。 のっと。 の。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 の。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 の。 。 のっと。 のっと。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の	修繕に対しています。	情修など11 ど計画に付食に関す 食に関す 記を できる。 理業務を	1件、約10円 (20円 (20円 (20円 (20円 (20円 (20円 (20円 (2	と器更新に99,440円 実施し、食育の向を統合するため、 するため、プロポー びついている 実施しなければか	上が図れた。関係機関と協・ザル方式によない事業
財源内訳 技 妥当性 交	事業 国 東 支 と 方 その 一般 返 り く 5	・円) 520,957 :出金 0 出金 0 信 174,300 他 9,131 財源 337,526 SEE (check) > この事業の目的は、 ② この事業を市が行きの 原止・休止の影響は、 財務事業の手段を記事務事業の手段を記述	572,701 (C 182,600 179 389,922 基本事業の目 ら必要があるか はあるか 也(可能性)はる 工夫することで	539,815 0 0 117,700 158 421,957 的、取組方針に ? 税金を投入し あるか 、事業費を削減	・センター所長会・施設や設備のを・主な修繕人学に ・主な修繕人学集 ・主な修繕人費り、3 ・市内和8年4月に費品計33件、約1、市内和8年4月に 議を行い、備知5年4月に ・令和7年8月に生る事業者募集を関	の実施(年/ を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	回実施・ の実際に の高度を か高度を か高を か高で表する。 かった。 からできる。 のっと。 の。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 の。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 のっと。 の。 。 のっと。 のっと。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の	修繕に対しています。	情修など11 ど計画に付食に関す 食に関す 記を できる。 理業務を	1件、約10円 (20円 (20円 (20円 (20円 (20円 (20円 (20円 (2	と器更新に99.440円 実施し、食育の向を統合するため、 するため、プロポー びついている 実施しなければな 影響がある	上が図れた。関係機関と協・ザル方式によ
財源内訳 技 妥当性 交	事業 国東支 は 大 で	・円) 520,957 :出金 0 は金 0 す債 174,300 す他 9,131 対源 337,526 SEE (check) > この事業の目的は、 ② この事業を市が行う。 ③ 廃止・休止の影響は、 ④ 成果が向上する余は、 事務事業の手段を発達するが付先 補助金など、交付先	572,701 (182,600 179 389,922 基本事業の目 必要があるか はあるか 也(可能性)はな 工夫することで に働きかけて	539,815 0 0 117,700 158 421,957 か、取組方針に ? 税金を投入し あるか 、事業費を削減 市の負担を削減	・センター所属の名。 ・施設や繕入内 ・主な修集人費と ・主な修集人費と ・市内和8年4月に ・市内和8年4月に ・市の10年4月に ・一時である。 ・一時では ・一時では ・一時できないか できないか できないか	の実施(年26年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年	回放の高倉 教皇を主になる。 おきない 一角 教皇を主にない 一角 教皇を主にない かんしょう はんしょう かんしょう かんしょく かんしん かんしょく かんしゃ かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん	修繕に文明を持ています。	情修など11 ど計画に付食に関す 食に関す 記を できる。 理業務を	1件、約10円 (20円 (20円 (20円 (20円 (20円 (20円 (20円 (2	と器更新に99.440円 実施し、食育の向を統合するため、 するため、プロポー びついている 実施しなければす 影響がある する余地はある	上が図れた。関係機関と協・ザル方式によ

							IN THO TO	文 予切予不	- HI IMI >						712 02	
1. a	基本作	報														
事務	8事業	名 2	2486 - 国分	地区小	中学校	給食単独	調理場運営事	業		-						
政	大策名	4	1. はぐくみ(社	上会を生	き抜く	力と生涯を	を通じて学びあ	う力を育むまちつ	づくり)	Ē	所属	学校紿	食課			
挤	策名	1	. 立志と将来	への希	望を育	む学校教	対育の充実									
基本	事業	名 2	2. 豊かな心と	健康な	体を育	む支援体	制の充実			予	会計	01	一般会	Ħ		
# -	L = # /		①全ての児童生			感や自己有用感を高め、自他を大切にする心を育む、魅。 。 いじた支援や、悩み等への相談体制の充実、合理的な配 進進や健やかな心身の育成に努めます。			算	款	10	教育費				
	ト事業の 内容	(2一人一人の個	国性・ニー	ズに応				科	項	07	保健体	育費			
(総合	計画よ		EC. 11.	дилогд		進や健やかは心身の自成に劣めまり。			目	Ш	05 学校給食費					
										事美	美期間	昭和37年度~				
			対	象(誰•信	可を)	意図(どうしたいか)			根拠	根拠法令 学校給食法						
基本事業の 対象・意図					①自他を大切に ②それぞれの= ②健康な体が育	こする心を育む ニーズに応じて相談 育まれる	ぐできる	条	条例等 特になし							
										関連	計画	1412-0				
_			事業概要·目													
								学校給食を提供す 見機器等の計画的 の計画的	な整備を行		がな子校 に	に良の徒 ・	·拱 <i>のた</i> め、	、艮に関りる指導(ガガ美や地場産	
対	象(誰)	こ、何	「を対象にして	こいるの	か)	対象指	標(対象の大きる	きを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)	
ア			校の児童・生徒			徒数		中学校の児童生 	人		4,186	6	4,168	4,134	4,033	
1			校の児童・生徒	Ē		徒数		中学校の児童生	人		4,186	6	4,134	4,168	4,033	
ゥ			使用する食材				に使用する地場		kg			l Do	4,376	3,935	4,386	
思区			うしたいのか)	- 1. 48	- 7		標(意図の達成)		単位	R5(実績)	R6 (目標)	R6(実績)	R7(目標)	
ア	女心3	女主な	給食を食べるこ		: ত	生徒の数		ことができる児童・	人		4,186	6	4,168	4,134	4,033	
イ	偏食を	となくす	†			一人当た	りの残食の量(年	目)	kg		3	3	3	3	3	
ゥ	る		(県内産)の使				は材(県内産)の使	I	%	-	66	5	70	63	70	
	手業費			1217	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度								
릑	事業費	(千円	1	32,151		254,149	228,968	・施設や設備の表・主な修繕及び備			修繕に対	付しては、	適冝対応	をした。		
	国庫	支出	金	0		0	0	(国分北小)移動 (青葉小)回転到	全4台購入							
財	県	支出	金	0		0	(国分小)食器・食缶洗浄機購入 (向花小)フライヤー下床排水修繕 (国分南小)冷凍庫購入									
源	地	也方信	ŧ	0		67,900	CONTRACTOR A CONTRACTOR OF THE PROPERTY OF THE									
内訳	7	その他	1	0		0	0	0 (舞鶴中)給食室内壁補強金物修繕 ・食に関する指導の計画的な実施								
	-	般財	源 1	32,151		186,249	228,968	・・令和7年8月に日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日		小字校	調埋場力	·統廃合 ⁻	ずるため、	青葉小調理場の	改修工事と備	
5. 排	長返り	<se< td=""><td>E (check) ></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></se<>	E (check) >													
2	£ _	1	この事業の	目的は、	基本	事業の目	的、取組方針に	結びついている	か				結	びついている		
길	妥目 当的	2	この事業をす	市が行う	必要な	があるかつ	? 税金を投入し	て達成する目的	か		:	実施すぐ	べき又は?	実施しなければ	ならない事業	
13	± ¯	3	廃止•休止0	り影響に	はあるか)\								影響がある		
有多	协性	4	成果が向上	する余り	也(可育	も性)はあ	るか						向上	する余地はある	ò	
	効 率 性	(5)				-	事業費を削減 の負担を削減							***		
	性	6	事務事業の	やり方(DX•外	·部委託等	等)を工夫するこ	とで、業務時間	を削減で	きない	'n			***		
公室	平性	7					に偏っていないか されているか	5 \						***		
6.	平価結	果<	(Action-PL	AN) >												
(1)	今後σ)事務	8事業の方向	性		(2)令和	7年度以降の改	文革改善内容(取	り組むべ	き課題	į)					
1	事業(成果	の方向性	拡流	充	また。残る	ウェット式調理場	である国分小・国第の の	分中学校を	含め、	その他の	施設によ		き朽化や少子化に	よる児童生徒数	
②:	減少を考慮し、単独調理場の統廃合など適正な在り方を検討していく必要がある。 ↑															

		DTDV干汉 予切予不叮问/	1.			712 00
1. 基本情報						
事務事業名	2721 - 学校給食費管理事務事業					
政策名	4. はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を	・通じて学びあう力を育むまちづくり)	P.	斤属	学校紿	食課
施策名	1. 立志と将来への希望を育む学校教	育の充実				
基本事業名	2. 豊かな心と健康な体を育む支援体	制の充実	予	会計	01	一般会計
# _ = * ^	①全ての児童生徒が自己肯定感や自己有用感を高め、自他を大切にする心を育む、魅力ある学校づくりを目指します。				10	教育費
基本事業の 内容		、悩み等への相談体制の充実、合理的な配	科	項	07	保健体育費
(総合計画より)	感を短して、社会的な日立の推定 で降 でか	でもつるの目がに対めます。	目	目	05	学校給食費
			事業期間 令和5年度~			年度~
	対象(誰・何を)	意図(どうしたいか)	根抄	心法令	学校約	食法、霧島市学校給食の実施及び学 費の管理に関する条例、霧島市学校
基本事業の	①②児童生徒	①自他を大切にする心を育む ②それぞれのニーズに応じて相談できる	条例等		■校給食質の管理に関する条例、霧島市 ■給食の実施及び学校給食費の管理に	
対象・意図	対象・意図 ②健康な体が育まれる		関連計画		霧島市食育推進計画(第4次)	
2 東致東娄	の東衆揮車・日的・投煙ノロ。>					

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

学校給食の公会計化とは、給食費(収入)と食材費(支出)を市の予算(一般会計)に計上し徴収・管理することをいう。

本市では、給食費の透明性の向上や公平性の確保、安定した食材の調金・一元的な管理による業務の効率化、納付方法の多様化による保護者の利便性の向上のほか、教職員の業務負担軽減を図ることを目的に、令和5年4月から公会計化を実施し、給食費の課金や収納状況の把握、食材調達等を行っている。

対	象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	学校給食費を納めるべき人(現年度分)	現年度分調定額	円	603,395,977	603,000,000	595,534,237	585,000,000
1	学校給食費を納めるべき人(過年度分)	過年度分調定額	円	0	3,191,247	3,191,247	2,409,435
ゥ				0	0	0	0
意図](対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
意図	(対象をどうしたいのか) 期限内に納めてもらう	成果指標(意図の達成度を表す指標) 現年度の収納率	単位 %	R5(実績) 99	R6(目標) 100	R6(実績) 100	R7(目標) 100
	Т			12 1121	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	12 4 1241	, , , , , , ,

3. ₹	事業費推移	R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	
事業費(千円)		654,762	675,501	758,972	
	国庫支出金	0	18,300	74,500	
Ft.	県支出金	0	0	0	
財源内訳	地方債	0	0	0	
訳	その他	642,226	637,365	673,900	
	一般財源	12,536	19,836	10,572	l

4. 令和6年度の実績・成果

令和5年4月から学校給食費を公会計に移行する際、学校給食費については3年間(令和5年度から令和7年度まで)改定しないこととした。近年、学校給食で使用する食材費が高騰し、現在の学校給食費で賄いきれない物価高騰分を市が負担するとともに、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用することで、保護者の負担を軽減し、これまでと同様に栄養価やカロリーを確保したうえで、内容や質の低下を招くことなく、安全安心な給食を安定的に提供できた。学校給食費の徴収については、滞納が生じた世帯へ早期に文書と電話による催告や訪問徴収を行い、初動の徹底を図った。それでもなお、滞納が解消されない場合は、裁判所へ支払督促申立を行い、5件申立のうち3件が完納となった。また、新たな滞納を発生させない取組みとして、納付方法を児童手当からの天引きへ切替えるよう推奨している。【令和6年度学校給食費収納実績】

- □ 市和0年度子校稲良賃収納夫額』□ 調定額:現年度595,534,237円、過年度3,191,247円
- •納付済額:現年度593,564,621円、過年度2,751,428円
- •収納率:現年度99.67%、過年度86.22%

5. 振返り<SEE (check) >

<u> </u>	1	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
妥 _目 当的	2	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
性"	3	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	4	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効 率 性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
性	6	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	7	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の专向性

(1) 7 後の事務事業の月间は		(2) 予和/千度以降の改革改善的各(取り担む、20課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	学校給食費の公平性の確保の観点から、滞納者に対して、引き続き文書・電話・訪問による早期催告を行い、初動の徹底を図る。また、納め忘れが無いように口座振替及び児童手当からの天引きを推奨する。 学校給食における食材費は、学校給食法で保護者等の負担とされているが、物価高騰による不足分については、保護者の
② コスト(予算)の方向性	↑ 拡充	負担軽減を図るため公費負担としている。令和7年度以降も、様々なコスト等の上昇により、物価高は避けられない状況である。一方で、学校給食費無償化について、国の動向を注視していかなければならない。このような中、令和8年度以降の学校給食費のあり方を検討する必要がある。

(の) 今和7年 年以際の改革改善内家(取り組むべき理題)